

「今年こそ甲子園初勝利を」

本校野球部OBからの激励①



22

2013

H28・29卒OB



2013年7月29日、本校野球部は第95回全国高校野球選手権記念大会滋賀大会決勝で、近江兄弟社高校を3-1で下し、初の夏の甲子園出場を決めた。
あれから4年。同大会において2回目となる夏の甲子園出場を決めた。
今回はH28・29年に卒業された野球部のOBの皆さんに話を伺った。



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

「H28年卒」

「自分のことのようにうれしい」
岩中拓海さん

今回の4年ぶりの甲子園出場は「自分のことのようにうれしい」と岩中さん。「東高野球部は多くの人に支えられているので、感謝の気持ちを忘れず、甲子園では楽しんでプレーしてほしい」とエールを送られた。

「彦根東の新しい歴史を」
森杉亮太さん

「GO WEST!」の丸となった応援が今でも思い出に残っている」と4年前を振り返られる森杉さん。甲子園では「甲子園での初勝利だけでなくその先の勝利を目指して、彦根東の新しい歴史を作ってほしい」と語られた。

▼滋賀大会決勝ではたくさんの本校OBが応援に駆けつけた。



「実力で勝ち取った甲子園」

高内優さん

高内さんは今年のチームについて「あれから4年の間にいろんなことを乗り越えて成長したチームで、甲子園出場も運やツキではなく、本物の実力で勝ち取ったものだと思う」。そんなチームの選手たちには「実力は間違いないので、思う存分甲子園で野球ができることを楽しんで」と助言された。

「H29年卒」

「先輩の分まで全力で」

原健登さん

「最後の打者を三振できつとったときは、心が震えるほど感動した」と滋賀大会決勝を振り返られる原さん。

「2年間野球部と一緒に活動してきた先輩が甲子園出場を決めたということで、ともに野球をしてきた先輩として誇らしい気持ちと羨ましいという気持ちでいっぱい」と心境を話された。

「甲子園での勝利を」

山本涼太さん

「赤で埋め尽くされたアルプスを今でもよく覚えている」と話されるのは当時、中学3年生だった山本さん。現役部員に向けて「甲子園出場は目標ではなく、甲子園で勝つことを目標に練習してきたと思うのでぜひ勝ってほしい」と期待を込められた。

* * *

その他にも現役部員に向けて「初勝利を楽しみにしている」「全力で勝ちに行っている」「全国制覇目指して頑張る」などと多数のOBからのメッセージが寄せられた。